



Japanische Internationale  
Schule München e.V.  
Bleyerstr.4 D-81371 München

## 学校通信

### 新年もちつき大会を行いました！

1月13日（金）、全校児童生徒で日本の伝統行事「もちつき」を行いました。毎年この行事を楽しみにしている子供たちが、たくさんいます。中学生のリードのもと、班ごとに「よいしょ！」と大きなかけ声をかけながら、おもちをつきました。自分たちでつき、丸めたおもちが、ホコホコと温かく、おいしさもひとしおでした。今年一年、健康で安全に過ごせることを願いました。

以下、子供たちの感想を掲載いたします。

・3、4じかん目に、おもちつきをしました。おもちを食べたら、おなかがつぶつぶして食べきれませんでした。たのしかったです。（小1男子）

・今日もちつき大会をしました。はんどに、もちをつきました。きねがおもいから、中学生がたすけてくれました。はじめてもちをついて、おもしろかったです。もちはやわらかくて、おいしかったです。（小2女子）

・今日は、もちつき大会。「おいしいおもちが、できますように。」と、じゅもんをとえながらつきました。おもちをもらったら、そうっと、そうっと歩いてタッパに入れていきました。「いっただきまます。」おもちを食べるとふわふわしていて、とてもおいしかったです。（小3男子）

・私は、一年の中でももちつき大会が一番好きです。理由は、大好きなもちが食べられるからです。班のみんなともちをついて一緒に食べ、本当に今日はめでたい日だと思いました。（小4女子）

・今年のもちつき大会は、よくできたと思いました。理由は、みんなで「よいしょ！」と言ったからです。だれかがやっている時、かけ声がないと力が入らなくて、おいしいもちができません。みんなで作ったおちは、すごくおいしかったです。（小5男子）

・私は、きのうのもちつき大会の準備に出ました。だから今日は、いつもよりおもちがおいしく感じられました。準備の米とぎをしてよかったです。来年は私も中学生だから、今日はしっかり中学生の動きを見るよう努力しました。小さい子に的確な指示を出したり、班を盛り上げたり、私も来年は、そんな中学生になりたいと思いました。（小6女子）

・今日は、中学生になって初めてのもちつき大会でした。これまで、中学生がどれだけ裏で準備していたかがよくわかりました。小学生をまとめるのは大変だったけど、一緒に話したり作業したりするのは、とても楽しかったです。この学校でしかできない小中合同のもちつき大会。とても楽しめました。（中1女子）

・日本でも稀になった立派な臼。とても楽しみにしていたもちつき大会ですが、もちをつくのは久しぶりで難しかったです。一番前の1年生が「私は力持ちだから、杵なんて重くないわ！へっちゃらよ！」と言っているのが微笑ましかったです。一生懸命にもちをつく様子もかわいらしくて、とても良かったと思います。（中2女子）

・今年は3年生だから、最後のもちつき大会となりました。毎年のような盛り上がりがあり、とても心地よかったです。全校生徒でワイワイもちをつくのはなかなかできないことなので、貴重な時間になったと思います。（中3女子）



（文責：もちつき大会担当・手島忍）

# 書

# き

# 初

# め

## 「書は人なり」

1月18日(水)に小学部3年生から中学部3年生までの児童・生徒を対象に書き初め大会が盛大に行われました。書写の授業中での練習の成果を発揮する場として、午前中は、小学部3年生から6年生、そして、午後は中学部が一堂に会して体育館で書き初めを行いました。

教室で部分的に練習を行っていたものの、書き初め用紙に練習するのは今回がほぼ初めてだったため、練習の時間帯にはポイントをおさえながら練習に取り組みました。また、学校長も加わり、筆の運びや書く時の姿勢などを児童・生徒と共に確認し指導にあたりました。

清書づくりの時間になると、これまで以上に張り詰めた緊張感の中、よりよい作品をめざして心を落ち着かせ集中して作品を仕上げました。当日の時間内にもどんどん上達していく子供たちの姿が見られました。また、間違っても文字を書き直すことができない書道の緊張感と同様に、1・2年生も教室で消しゴムを使わずに、硬筆での書き初めの作品をていねいに仕上げました。

書き初めは、心を無の状態にし、自分をみつめる機会でもあります。そして字は、書いた人自身の人となり表れます。子供たちの作品からは、実直さ、誠実さ、優しさ、そして何より書き初めに対する真剣な思いを感じ取ることができます。

いつもと違った空間で張り詰めた空気を自ら生み出し、新年に書をしたためる様子は本当に圧巻でした。また、全校で、新年を迎えることを喜び、心を落ち着かせて、気持ちを新たに良いスタートを切ることができた行事となりました。

毛筆の書き初めの課題は、以下の通りです。

小学部 3年生「光るにじ」 4年生「世界の子」 5年生「強い信念」 6年生「創造する心」  
中学部 1年生「世界遺産」 2年生「理想の実現」 3年生「未知への挑戦」

昔は家庭で書き初めをし、家族みんなでその作品を見ながら団らんをしたものですが、今ではご家庭で書き初めを行ったり話題にしたりすることがほとんどなくなってしまっているのではないのでしょうか。特に海外に居住し、日本の伝統文化に触れる機会の少ない子供たちにとっては、このような伝承行事に参加することが日本文化の良さを再認識し、自国に誇りをもち、歴史や伝統・文化を大切にする心をもつことにつながると思います。美しい「日本人の心」をこれからも培っていきたいものです。

(文責：国語科 大貝奈央)



## 児童生徒数

2012年1月31日現在

	小学部							中学部				総計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	
男	10	11	11	11	10	6	59	4	5	4	13	72
女	14	6	9	7	7	7	50	8	2	4	14	64
計	24	17	20	18	17	13	109	12	7	8	27	136

# 学校の風景

## ウキウキウッキー

### 鉄棒週間!



お猿さんに負けないように、しっかり体を鍛えよう！ということで全校をあげての鉄棒週間を設定しました。特に、低学年の子どもたちは大喜びで、朝から鉄棒に群がっていました。

中学生になると体が大きくなり、逆上がりなどの技のコツをつかむことが難しくなってきます。体が軽くて柔らかい低学年や中学年の時期にしっかりと運動のコツを体で体得し、楽しく鉄棒ができるように工夫をして取り組みました。また、高学年や中学生は考えて運動をすることができるようになるので、頭に技のイメージを持ってあきらめずに繰り返して練習することで、できる技が増えてきています。手のマメがつぶれて痛いけど、できるまで何度も頑張るといような「最後まで粘り強く挑戦する心」を育むことも大切にして指導を行いました。全員逆上がり！を目指して全校児童生徒で取り組みました。今後の体力向上につなげたいと思います。

## ～中学部～

### 進路学習の充実をめざして

中学部では、各学年、生徒一人ひとりの特性に応じた指導を展開し、生涯学習の視点から進路指導を行うことを基本方針としています。

生徒が将来直面する様々な課題に柔軟且つたくましく対応し、社会人として自立するためには、学ぶこと、働くことを通して、自分自身の生き方について真剣に考えることが必要です。

本校中学部では、1年生では、自己理解を中心に自分の価値観を見つめたり、自分の夢について考えたりする学習に取り組んでいます。また、2年生では11月に行われる職場体験活動に向け、働くことの意義や勤労観・職業観について学習をしていきます。そして、3年生は、自分の進路の実現にむけて今後の進学先などについて考え、決定していきます。

今後は、2年生でも次年度の進学の流れを視野に入れて、高校について調べたり入学試験のスケ



ジュールを自分で組んでみながら実際の動きを確認する活動を予定しています。

進路決定および受験までの基本的な流れについては、ホームページ上に掲載していますので、是非一度ご覧ください。

---

## ～ドイツ語授業～

### ミュンヘンの習慣いろいろ： シェフラーの踊り

毎日マリエンプラッツにある新市庁舎の塔で、11時、12時に（3月から10月までは17時）も）上段、下段から成る仕掛け時計グロッケンシュピールが動き出します。仕掛け時計が動くと同時に、塔の銅像も回っています。上段の場面は、1568年に行われたトーナメントをWilhelm公5世の結婚式とともに再現されたものです。下段の場面には、赤いコートを着て、もみの木の枝によって作られたアーチを持って踊っている人々が見られます。この人々は、ドイツ語でシェフラーといいます。シェフラーというのは、中世の典型的なビール樽作り職人のことです。シェフラーの踊りは、ミュンヘン史と密接な関係があります。ある時、ミュンヘンではペストの流行で大勢の人々が亡くなりました。当時は、薬もなく、家に留まる以外にペスト予防対策はありませんでした。人々が家から出なくなったため、街は寂しくなり、経済も衰退していきました。シェフラーたちは、ペストの流行がおさまったときに、まだ外出することに不安を感じている人々を愉快的な踊りで家から誘い出し、激励したと言われています。その後7年毎にシェフラーの踊りが行われており、今年はその踊りの年に当たります。1月6日から2月21日まで各地で催されるシェフラーの最後の踊りは、2月21日歩行者天国のAugustinerの前で行われます。

詳細の情報は、[www.schaefflertanz.com](http://www.schaefflertanz.com)をご覧ください。

(文責 ドイツ語部主任 マウアーズィヒ マルティン)



日	曜	2 月 行 事 予 定
1	水	小・部活
2	木	中・朝会⑨ 職員会議 校外学習(小1・小3:ベルナー校訪問)
3	金	まめまき集会 中・部活
4	土	ドイツ語検定
5	日	
6	月	合同朝会③ 小・クラブ(後⑦) 校外学習(小3警察署見学)
7	火	中・部活
8	水	中・校外学習 小・部活
9	木	
10	金	公開授業参観 児童生徒入学・編入学説明会
11	土	
12	日	
13	月	小・委員会(後⑥)
14	火	MT交流(小1:ベルナー校来校) 校外学習(こども博物館・小2:小4)
15	水	小・部活
16	木	中・学年末テスト MT交流(小3:ベルナー校来校)
17	金	中・学年末テスト 中・部活
18	土	
19	日	
20	月	小・クラブ(後期最終⑧) 職員会議
21	火	ファッシング ※保護者役員会⑧ 職員会議
22	水	小・部活
23	木	職員会議 校外学習(小4プラネタリウム見学:H2~5 )
24	金	中・部活 中学部教育課程説明会および学校教育診断説明会
25	土	
26	日	
27	月	小・委員会(後期最終⑦)
28	火	中・部活
29	水	小・朝会⑩ 中学部保護者全体会・学級懇談

# ミュンヘン日本人国際学校「児童生徒募集説明会」 及び「体験入学」について

1 期日 平成24年2月10日（金）

(1) 児童生徒募集説明会……15:30～16:30

(入学・編入学希望保護者)

(2) 体験入学……15:30～16:30 (小学校 新1年入学希望児童)

(3) スクールバス委員会より……16:30～17:00

2 会場 ミュンヘン日本人国際学校

Bleyerstr.4 D-81371 München

U3 Brudermühlstr. 下車 徒歩5分

電話 089-74857316 (職員室)

3 内容

(1) 児童生徒募集説明会

① 募集対象者……平成24年4月1日現在 満6歳から14歳の児童生徒

(小学校新1年から中学校3年の児童生徒)

② 説明内容……学校概要全般、学校生活全般、入学・編入学手続き、スクールバスの利用についてなど

(2) 体験入学

① 参加対象者……小学校新1年生

② 体験内容……簡単な作業、音楽遊び、軽い運動など

4 その他

(1) 当日午後1時15分から2時50分までは公開授業参観となっておりますので、本校の授業の一端をご自由にご覧ください。

(2) 参加される方は、上履きをご持参ください。また、体験入学を参加希望のお子さんは、運動できる服装と上靴をご用意ください。

(3) 本校には駐車場がありませんので公共交通機関などをご利用ください。

(4) ご不明な点は学校（教頭 松浦）までご連絡ください。

(電話089-74857316)



○みなさまの会社やお知り合いの方で、次年度本校に入学  
予定のご家庭をご存じの方は、本校へお知らせください。